

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

令和元年8月13日(毎週火曜日) AJU通巻13559号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物承認

発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先/〒466-0025
名古屋市昭和区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-3788
E-mail: f-joho@aju-cil.com

第161号

2019年8月20日号

定価250円

テーマ

チャレンジャー

書 高橋幸子



絵 片桐敬子

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- アクセル全開!!
私の夢叶ったよ
～みんなが楽しめる運動会～..... 1
- ひろがれ福祉
名古屋の中心でシュプレヒコール..... 6
- 特別寄稿
名古屋城木造天守の
エレベーター設置はどうなった?..... 10
- あした天気になあれ
モネの池..... 13
- もの紹介!
あいちゃんの雨具・日傘特集..... 15
- かつきのページ..... 18
- 旅の空から..... 19
- トラベル情報..... 22
秋の京都、歴史散歩と時代祭 3日間
日帰りモデルコース 竹島満喫
ブルーベリー狩り・ココロランチ
他
- 福祉用具のリサイクル情報..... 25
- 読者のこえ・いろいろ情報..... 26
岐阜駅周辺特集 2019
第28回ウェルフェアコンサート
第35回名古屋シティハンディマラソン
第16回AJU ワインフェスタ
in 多治見修道院
他

☆私の夢叶ったよ～みんなが楽しめる運動会～☆



こんにちは★皆さんお久しぶりです。

自立生活センターアクセルのきゅ～ちゃんこと、^{きゅうたり な}久田李葉がまたまたお届けいたします。今回は、私が長い間実現させたかった運動会をやることになりました。

私の「運動会をやりたい！」という思いから、動き出したこの企画！どうせなら新しい仲間たちがどんどん増えていく時期…大学に入学したての学生に向けて、私たちのことを知ってもらえる「絶好のチャンスにもなる！」と思った私は、この4月に運動会を企画することを決意しました。アクセルのグルメ男子、ジャスティスこと濱川正義。^{はまがわせいぎ}マイライフ刈谷からは、癒し系のマスコットキャラクターこと^{いたがき み ほ}板垣美穂。何事にも好奇心があふれ出して止まらない！佐藤由佳莉（以下佐藤(由)と表します。）の4人で実行委員をしました。会場は、なんと日本福祉大学のリズム室をお借りできました。みんなで楽しく運動会やるぞ～！と実行委員一同気合十分。みんなやる気満々で始まりました。

運動会を企画しようとした理由

なんで私が『運動会』にこだわったのかを、まず話そうと思います。小、中学校、高校と運動会は経験してきたものの、すべての競技に参加できたわけではありませんでした。みんなに合わせたルールができない時は、自分だけ周りの人とは違う形式で参加したり、競技自体のルールがあんまり楽しくなかったりしていました。今思えば小・中学校時代の運動会は、障害のない生徒が中心になっていたの、参加はできて「何か物足りない」、「私もみんなと同じ条件で、わいわい競いながら参加したかったなあ」と子どもながらに思っていました。高校では、特別支援学校に通っていて、運

動会というよりは記録会のような感じで行われていました。知的障害、身体障害の生徒が分かれて競技をしていたので、「力を合わせて勝利を勝ち取る」という白熱した空気は全くなく、何となく物足りなさを感じていたことを今でも覚えています。

「運動会と言えば、チームで競い合うことが必須だ」と思っていたので、学校を卒業してからもずっと「チーム対抗で白熱した運動会がやりたい」という思いを持っていました。アクセルのメンバーのジャスティスも、運動会では参加できなかった競技があったようで、運動会企画を提案したところ、「いいね！



僕も手伝うよ」と言ってくれました。障害があると、どうしても参加できる競技が限られてくるのは、結構あるあるなんです。だから、私たちが「障害あるなしに関係なく、みんなが参加できる楽しい運動会」にすることをモットーに、取り組み始めました。

企画に向けてぶつかった壁

今回初めて、自分から「やりたい」という思いを伝え、始まった企画。自分が先頭に立って、企画をやったことがない私にとって、本当に慣れていないことばかりでした。4人で計画し始めたものの、うまく計画を立てられず、時間がかかったり、情報共有が不足していて、誰がどこまでやったのか分からなくなったりしていました。

「頼りたいのだけど、どのようにすればいいかわからない。自分が発案したのだから、責任をもってやり遂げなきゃいけない」という思いが強すぎて、コミュニケーションをとることが億劫になっていました。今思えば、マイライフ刈谷では初の試みでもあるし、たくさんの競技がある中で、1人では絶対にできないということは、冷静に考えれば分かることだったのですが、少し意地になっていました。結果、会議をする時間も減っていき、ますます頼りづらくなっていってしまいました。実をいうと、この企画の前日まで、しっかり話をするのができなかったんです(笑)。でも、実行委員の佐藤(由)さんが、前日に「明日、当日だけ楽しもう」と言ってくれたおかげで、私は「話すなら今だ」と、これまでの思いについて話しました。

「自分が企画リーダーだから、しっかりしないと」と思っていたけれど、初めての経験でどうしたらいいかわからなかった。話し合う機会を設けるべきだったのだけど、時間が過ぎていけばいくほど焦って、計画的に企画を進めていけなかったこと等を話しました。私はもともと失敗をすることが苦手です。というか、恐怖を感じているので、

できるだけ失敗したくないという思いがあります。自分が「やりたい」と言った企画だからこそ、自分で最後までやりたい、失敗したくない、という思いが強すぎたのかもしれないです。そんな根本にある自分の弱い部分をみた気がします。だから、この時にこの経験ができたことは、私にとって必要だったんです。できないことを人に頼むこと、情報共有の大切さ、とても基本的なことにはなるし、今まで頭で分かってはいたのですが、いざ自分で企画するとなると、分からないんだなということが分かりました。

自分のできないことを克服しよう、自分の中で解決しなければ、ということだけを考えてしまうとうまくいかないし、頼ることもできなくなってしまいます。だからこの時、みんなは私に「頼ること」、「苦手な事への考え方」できないことは頼ればいい、ということをお教えました。前日の話し合いがあったことで、心のモヤモヤを取り除くことができ、当日の運動会を「楽しもう」という前向きな気持ちになることができました。

ドキドキワクワク☆運動会当日

そんな中で当日を迎えた私たち。参加者はアクセルのメンバーと、普段関わってくれているヘルパーやボランティア、新しく興味を持ってくれた学生、チャレンジドからも参加があり、当日の参加者は全体で30人ぐらいいました。

やるからには、一般的な運動会を再現したいということで、選手宣誓から始まりました。赤組・青組に分



かれて「宣誓!」と大きな声で気合十分。私と板垣さんは赤組、ジャスティスと佐藤(由)さんは青組に分けられました。4人とも負けず嫌いなので、当日は私も本当にわくわくしていました。これでこそ、私が思い描いた運動会。気合十分でスタートしま



した。

アクセルのメンバーの中には、手があまり

動かない人もいて、車いすを自分で操作できない人もいたので、自分よりも体が動き

にくいメンバーがどのようにすれば参加できるのか考えました。

そこで考えた種目は4つ。『整列ゲーム』『お題リレー』『車いす鬼ごっこ』『着脱リレー』という種目を考えました！

注目の競技へ…いざ勝負！！

1つめの「整列ゲーム」は、音楽が鳴っている間にお題に沿った順番で並んでもらうというゲーム。音楽が止まってからが勝負。みんな音楽が止まった瞬間、協力して早く並ぶことができるように移動しました。初めて関わる人同士、コミュニケーションをとって勝つために頑張っていました。

2つめの「お題リレー」は、紙に書かれたお題を拾いに行き、そのお題に書かれている物を持ってきたり、書かれている内容を実践するゲーム。借り物競争をアレンジしました！

ちなみに全員が車いすで競い合いました。中には『一発ギャグで審判を笑わせる』というものもあって、それを引き当てた人は辛口審判の前で苦戦していました

(笑)。お題の中にはハズレがあったり難しいものがあったりしましたが…とにかく私が一発ギャグに当たらなくてよかったなあって思いました(笑)。



😊 競技の工夫 ～車いす鬼ごっこ～



▲しっぽを自分で取れない人は、車いすに棒をくりつけて参加します。



◀背後についている、ビニールテープで作ったしっぽを取ります。

3つめの競技は、私が一番やりたかった競技「車いす鬼ごっこ」です。ルールは、相手の背後についているしっぽを取るというものです。しかも全員車いす。難易度はぐっと上がります(笑)。中にはしっぽを自分で取れない人もいます。その場合は、車いすに棒をくりつけて、その棒が相手の車いすの背もたれに当たれば、しっぽを取ったとみなすというルールを加えました。また、しっぽを取られた人も、仲間にしっぽを取ってきてもらって、復活できるような仕組みです。アクセルメンバーも平等に参加できるように、ペアで補助する人をつけて行いました。全員車いすで行うというルールのもとでやったので、なんだか新鮮でした。作戦をしっかり立てて、自分のしっぽが相手に取られないように、仲間でカバーしたり、体も頭も使ったりする競技です。これは少しアク

セルメンバーが有利かと思いきや…みんな車いすの操作は慣れている様子でした。簡易電動車いすは、MAX 速度が6km/h しかスピードが出ないので、車いす操作に慣れた人は、すぐ追いついてしまいます。私の車いすは4.5km/h ぐらいしか出ないので、一番楽しみにしていた競技でしたが、すぐつかまっていました(笑)。最後まで負けっぱなしでは嫌だったので、きちんと作戦会議をしました。その結果、一度だけ勝つことができました。



紅組も青組も、みんなで集まって作戦会議！

勝負の行方はいかに！？

3種目めが終わった時点で赤組は負けていたので、最終種目で巻き返すしかありません！！



最終種目は「着脱リレー」。バトンの代わりに服を着衣することを取り入れました。この競技も、全員車いすで行いました。自分でできないアクセルメンバーは、服をもらう人に介助してもらい、着衣するというルールです。危険がないように、車いすへ乗る時も足を乗せる所(フットサポート)をしっかりと上げてブレーキをかけて…この工程を省くと減点、というルールも追加しました。佐藤(由)さんが厳しく見守る中、緊迫の瞬間…「用意スタート！」の声と

もに走り出しました。赤組の板垣さんが、マイライフ刈谷所長の佐藤さんへバトンパス！あれ？少々内側を走りすぎたような…若干の不正か！？審判に止め



寺島さん、ゴール！勝ったー！！と思ったら…

勝利！ではなく、実はその前に赤組のアンカー鎌倉さんがゴールしていました。やったね！勝敗が気になりすぎて、写真を撮り逃すという痛恨のミス…鎌倉

さんの勇姿はみんなの

記憶にしっかり刻まれました！ということで、鎌倉さんのおかげで赤組は勝利することができたのです！



実は、紅組の鎌倉さんが先にゴール！！

さて、結果はどうだったかというと…**38 ポイント対 40**

ポイントで、第1回運動会は赤組の勝利！本当に最後まで結果は分からなくて、接戦・白熱していました。運動会を通して初めて関わる人同士がコミュニケーションを取り、勝つために協力している姿がとても良かったと思います。また、競技のルールの中にも、「楽しかった」だけでは終わらないように、アクセルメンバーができないことを他の学生が補助するという視点も入れる事ができました。特に新入生は、障害のある当事者と自然に関わることができたのかなぁと思います。障害があるからこの競技が「できない」ではなく、どうアレンジしたらアクセルメンバーも参加できるかという視点を持って、この企画を実現できた事はすごく良かった事だと思います。参加してくれた皆さん、本当にありがとうございました。

実行委員コメント



板垣美穂 運動会企画は今までにない企画で、初の試みでしたが、とても楽しかったです！企画の時は、みんなそれぞれ壁にぶつかってきたけど、その経験があったからこそ、当日はとてもよいものになりました。他のアクセルメンバーのやりたいことを、みんなでサポートしながら、これからもやっていきたいと思います。



佐藤由佳莉 バカをしよう、やりたい事を語り合おう、お互いを信じて時にはぶつかる事も忘れずに！本当にたくさんのことを学び、本当に達成感満載の運動会でした。これからもたくさんの「夢」、みんなで実現させましょう。



ジャスティス 今まで参加することができなかった運動会に参加することができて本当に良かったです。車いすでも参加できる競技があって、とても楽しかったです。また来年もやりたいと思います。



久田李菜 初めての企画で大変なことばかりでしたが、当日を終えられて良かったです。何より、参加者からの「楽しかった」という声が一番うれしかったです。みんなが経験する「運動会」でよい思い出がなかったので、みんなでできる運動会をや



りたいと思って実現させることができました。私が企画をやったことで、アクセルメンバーの「やりたい」を、少しずつ実現できるようにしていきたいです。協力すればなんでもできる！

来年も、必ずやります！！

☆自立生活センターアクセル☆

障害があっても地域で自分らしく生活できるような環境を三河地域でも作りたい！という思いで立ち上がった団体です。人と人がつながり、誰もが住みやすい三河の街を作ることをモットーに、みんなの「やりたい」を実現しながらイベントや啓発活動などを行っています。

☆マイライフ刈谷☆

三河地域で、障害があっても自分らしい生活をしていきたい。そんな障害のある当事者をサポートしている、ヘルパー派遣事業所です。

☆NPO 法人 チャレンジド☆

『障害当事者と共に学び、共に生きる』をモットーに、ヘルパー派遣や放課後等デイサービスなどを行っている団体です。



名古屋の中心で シュプレヒコール



愛知 TRY は、2013 年に障害当事者を中心に立ち上がった団体です。『差別をなくそう愛知から』をキャッチフレーズに、街を大行進しながら障害者差別解消法をアピールしたり、誰もが入りやすいお店を増やすために、外から見えるところにステッカーを貼ってもらう活動をしています。

6 月 16 日、前日の雨とは打って変わり、青空と強風のもと、愛知 TRY 主催の「名古屋大行進」が、名古屋の中心で行われました。集まったみんなは、プラカードやのぼりを持って、休日の名古屋の街で声を挙げました。

今回の大行進は…

集合場所は、名古屋の中心にある白川公園。緑あふれる広い敷地内には、科学館や美術館があります。天気の良い休日ということもあって、出歩いている人たちも多くいました。そんな中集まったのは約 150 人。愛知県内だけでなく、遠くからは愛媛県、滋賀県、大阪府、静岡県、岐阜県からの参加もありました。

スタート前の始まりの集会で、各団体からの挨拶があり、その後、みんなで声を合わせてシュプレヒコール。活気づいたところで、いよいよスタート。強風にプラカードやのぼりをバタバタさせながら、1.5 km ほどの道を歩きました。

【タイムスケジュール】

- 13:00 白川公園集合
始まりの集会
- 14:00 名古屋大行進スタート
- 15:00 白川公園ゴール
締めの集会
- 16:00 終了

2016 年、国会で「障害者差別解消法」が施行され、愛知県でも「愛知県障害者差別解消推進条例」ができました。そして、今年の4月1日、名古屋市では「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例」が施行されました。この条例は、障害のある人もない人も誰もが、かけがえのない個人として尊重され、お互いを思いやる気持ちを持ちながら、安心して共に暮せるまち・なごやをめざしてつくられまし



た。(条例パンフレットより)

ところが街へ出ると…建物の段差や点字ブロックの上に置かれた自転車や荷物。エレベーターや多目的トイレがなくて困ったり…。障害のある人への理解が足らず、まだまだたくさんの制限を受けているというのが現実です。

今回の大行進は、名古屋市で施行された条例の周知をメインテーマとして開催されました。

はじめて大行進に参加した人、いろんな活動に参加しながら経験を積み始めている人、実行委員の一人として準備から携わってきた人。今回の参加者の中から、そんな人たちに感想を聞いてみました。

インパクトを与えた大行進

就労支援事業所わだちコンピュータハウスで所員として働いています瀬戸山健人と申します。



私は5歳の時より視覚に障害があり、現在は両眼とも全盲です。音声パソコンなどの福祉機器を使い、単独で歩くた

めの訓練を積み、そして周囲の方からのサポートを受けることで、私なりの「自立生活」を日々送っています。

わだちコンピュータハウスに入所し、この7月でちょうど1年となりました。そのため、今回が私にとって初めて参加する大行進となりました。

福祉運動やデモ活動というと、どこか堅苦しい、難しいものではないかというイメージを私は持っていました。しかし、今回の活動の趣旨には「障害のある人もない人も共に生きる」というキーワード



が盛り込まれており、「障害者だから特別」というわけではなく、誰も

が生活の中で起こりうる身近な問題にアプローチしているという印象を持ちました。

障害だけに関わらず、人は自分の知らないことや関わったことのない事柄に関しては、無意識的に萎縮し、戸惑いを感じてしま



いがちです。しかし、いざ関わりを持ち、状況が把握できると、初めに感じていた戸惑いは少しずつ消えていくのではないかと私は感じています。

そのため、障害への理解を得るためにも、今回のような障害当事者によるアピール活動などは、とても大切なことであると感じました。受け取り方は人それぞれだとは思いますが、今回のように多くの障害者が街中を行進することで、自分たちを目にした人たちにも、なにかしらのインパクト、印象を与えることができたのではないかと感じています。

また、今回は大阪府や愛媛県など県外からも行進に参加された方も多くいらっしゃいました。住んでいる場所や立場に関わらず、福祉の問題を考えていらっしゃるという姿を見ることができました。

個人として、私になにができるのかということはまだ明確にはわかりませんが、今後も今回のような活動に参加し、福祉について考えていければと思っています。

一人でも多く理解してもらえるように

刈谷市にある自立生活センターアクセルに顔を出しながら、いろいろな活動に参加している村井^{よしだ}良考です。障害は、筋ジストロフィーです。

一人暮らしの実現に向けて、福祉ホームサマリアハウスで3年間生活しました。そして今年



4月、ついにサマリアハウスを出て刈谷市で地域生活を始めました。



これから、

本格的に自立生活センターアクセルで活動していき、三河地域で『一人暮らしをしたい』という人を増やしていきたいです。

デモ行進などの参加は、今回の大行進で4回目です。これまでも、障害者差別解消法の周知を目的とした大行進をはじめ、いろんな活動に参加してきました。障害者差別解消法は出来てまだ数年なので、世の中の人達にはまだ認知されていないのが現実です。

一人でも多く理解してもらえるようにデモ行進を続けていき、障害のある人、障害のない



人関係なく、差別や偏見のない社会になっていってほしいです。

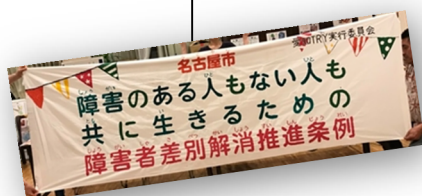
権利を訴える、社会変革のための活動



去年の4月からAJU車いすセンターで活動している滝由依です。障害は脳性まひです。AJU車いすセンターは、社会の中で弱い立場に置かれている人たちの支援を中心に、障害のある人たちが地域の中で自分らしく暮らせる

社会を目指して活動している団体です。

今回の大行進は、実行委員会を結成し4月の半ばからミーティングを行い、横断幕など当日使用する備品の準備を各自で割り振って行いました。私は、デイセンターサマリアハウスの仲



間と合同でのぼりの作成を担当しました。愛知 TRY や今年の名古屋大行進の主旨について、理解を深めながら作業を進め、当日はデイセンターからもたくさんの仲間が参加してくれました。準備から関わっ

てもらったことで、当日の参加にもつながったのではないかと思います。

当日は、愛知県内外の多くの障害者団体の方に参加していただくことが出来ました。天気が心配でしたが、晴れて良かったです。とくに印象的だったのは、デイセンターや小牧ワイナリーの仲間が多く参加してくれていたことです。インクルーシブな社会を目指すにあたって、まず運動を起こす私たちが、様々な立場の仲間を巻き込まなければいけないと思っています。身体障害だけではなく、知的障害、精神障害のある仲間と共に運動することが、共に助け合う、誰もが暮らしやすい社会を創っていく第一歩になると思いました。

私は普段、ピア・カウンセリングや自立生活プログラム等を通し、障害のある人のエンパワメントにつながる活動をしています。エンパワメントとは、障害のある人が様々な差別や抑圧によって



見えなくなっている、本来持っている力を取り戻すことです。ピア・カウンセリングでは、障害のある人の自己信頼の回復、人間関係の再構築、社会変革を大きな目的として行います。エンパワメントされた障害のある人が社会に出ていく

ことで、街のバリアフリー化など社会を変えていく力になります。名古屋大行進も障害者が社会に出て自分たちの権利

を訴える、社会変革のための一つの活動となったと考えています。

最後に

「障害者差別解消法」が制定されてから3年が経ちました。検討規定には、「施行後3年を目途に、合理的配慮のあり方等の法律の施行状況について検討を加え、必要があると認めるときは見直しが行われる。」とあります。今年は、その見直しを検討される年なのです。身のまわりに起きた困ったこと、うれしかったこと…たくさんの例を挙げながら、せっかくのこの機会を活かしていきたいと思います。

ただ、法律や条例ができたとしても、文字だけのものでは意味がありません。締め集会で、実行委員長小川直人さんからこんな話がありました。

僕は途中で障害者になりました。僕も健常者の頃は、障害者に偏見を持っていました。良いイメージを持っていませんでした。しかし、自分がその立場になるとそんなことはありませんでした。なぜこんな事が起きてしまったのか…これは、「知らない」ということが大きいと思います。みなさんのイメージを変えるには、少しでも多く障害について知ってもらう事が大事だと思います。今回の名古屋大行進はみなさんに知ってもらう機会のひとつになったと思います。

社会を変えるには、たくさんの時間が必要だと思います。その為にも、障害者が街に出たり、小さい頃から知るためには教育の現場から伝えていく事も必要かと思っています。



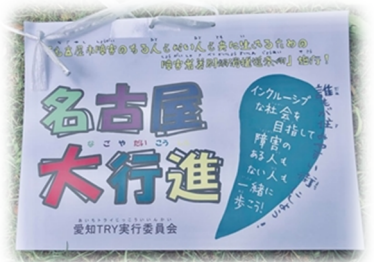
誰もが安心して暮らせる街をめざして!!!!

今回のアピールは、決して障害のある人のためだけではありません。妊婦さんや小さなお子さんを抱えたお母さん、高齢者…

社会全体が、いろんな人に対して優しく、よくなっていくためのアピールです。

法律が整っていくことも大切ですが、一人ひとりが、目の前で困っている人や相手のことに目を向けること、知ろうとする気持ちを持つこと、どんな工夫ができるかを考えることが大切だと思います。それは、障害のある人だけに向けられるのではなく、誰に対しても同じように大切だと思います。そういう考え方が、小さい頃から自然に身についていく教育現場や環境が整っていくといいですね。

(文責：ちえみ)



名古屋城木造天守の エレベーター設置はどうなった？

昨年来より、名古屋市、愛知県はもとより、全国から注目されている名古屋城木造天守復元事業。

私たち「名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会」が求めているエレベーター設置の問題以外にも、

石垣保全をどうするのか、戦後都市文化の象徴である鉄筋コンクリート造の天守を解体するには、その文化的価値についての評価の議論を尽くすことなどの課題整理が文化庁より名古屋市に求められ、現在、足踏み状態になっています。

ここでは、私たちのこれまでの活動経緯を振り返り、改めて私たちの考え方をお伝えします。



これまでの経緯と活動内容

「名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会」(以下、「実現する会」)は、2018年5月に名古屋市が示した「史実に忠実に復元するためエレベーターを設置せず、新技術の開発などを通してバリアフリーに最善の努力をする」との基本方針に対し、「障害者権利条約」、「障害者差別解消法」に違反しており、「差別」・「人権侵害」の何ものでもないとの主張のもと、強く抗議をすると同時に、再考を求め、これまで活動をしてきました。

2018年6月19日には、愛知県・名古屋市は



もとより、北は北海道、南は沖縄まで全国各地の障害者団体も集まり、栄から名古屋市役所前までのデモ行進と名古屋市役所前でのアピール行動、有志による「48時間ハンガーストライキ」などの抗議行動をおこないました。

6月30日には、近畿大学工学部名誉教授の三星昭宏先生をお招きし、名古屋市内において「実現する会」の設立集会を開催しました。集会では、

これまでの情勢報告や障害当事者の立場からだけでなく、市民、家族、子育て世代、女性の立場からなど参加者による意見提起と行動提起がおこなわれました。

7月には、名古屋市の「エレベーターに替わる新技術の説明会」が開催され、二足歩行のロボット、階段昇降機、パワードスーツ、籠などが紹介されました。しかしながら、どれも実現性の乏しさと障害のある人たちが安心して安全に利用できる昇降技術ではないといわざるを得ない内容のものばかりでした。

その後、「実現する会」では、8月に文化庁との懇談、大村愛知県知事との懇談をおこない、私たちの主張をそれぞれ伝えました。また、11月からは、エレベーター不設置の撤回を求め、市民署名を開始しました。市民署名は、街頭署名を皮切りに、ネット署名と署名用紙による署名に取り組み、多くの皆さんの賛同を得て、2019年2月に13,674筆を名古屋市長宛に提出、さらに7月にも5,911筆を提出、集まった署名は全部で19,585筆にのびりました。

この間、署名にご協力いただいた団体、個人の皆様に厚く御礼申し上げます。



日弁連への人権救済申し立て

2019年1月、日本弁護士連合会（日弁連）人権擁護委員会宛に、名古屋市長に対し、「名古屋城木造天守閣にエレベーターを設置しないとする方針を撤回せよとの警告を求める」人権救済申し立てをおこないました。

申し立ての内容は、「天守閣にエレベーターが設置されなかった場合、車いすを利用する身体障害者は2階以上に昇ることはできず、『障害者権利条約』ならびに『障害者差別解消法』違反であり、車いすを利用する身体障害者（自立歩行が困難な者すべてを含む）に対する権利侵害である」というものでした。

6月22日のシンポジウム

名古屋城木造天守復元事業では、障害者の移動に関わるエレベーター未設置問題以外にも、事業の進め方や石垣の保全方法など、様々な問題が指摘されています。今ある問題とはどんなものなのか、たくさんの市民の方に知っていただき、どのような取り組みが必要かを共に考える機会として、6月22日に、赤羽一郎氏（前名古屋市文化財調査委員会委員長・元愛知淑徳大学講師）をお招きし、講演とパネルディスカッションをおこないました。



赤羽氏の講演では、「木造復元計画の問題点として、『石垣の保全』、『バリアフリーの問題』、

『現在の天守閣をどう位置づけるか』の3点があるが、これらに対して、名古屋市は回答しておらず、文化庁も審議ができない状況」、「木造復元については、今一度立ち止まって、どうするかを検証が必要」、「現天守は50億円かけて耐震改修が可能で、エレベーターも最上階まで新設可能」といったことが話されました。

続いておこなわれたパネルディスカッションでは、斎藤共同代表から、これまでの「実現する会」の活動経過と今後の取り組みについて、近藤共同代表からは、障害当事者の立場から、改めてエレベーター不設置とする名古屋市の方針は差別・人権侵害であり、エレベーターは障害者だけでなく、すべての市民が安心・安全に利用するために必要不可欠な設備であるとの発言がありました。名古屋市民オンブズマンの内田氏からは、「505億もかかると言われている巨大公共事業であるにも関わらず、情報がほとんど公開されていないのは異例」、「現在の計画はバリアフリー法等に抵触するし、建築基準法や消防法はクリアするのか判明していない」、「情報が公開され、初めて税金の使い方について議論ができる」、「情報をオープンにしたうえで、市民で議論をするべき」といった発言がありました。



弁護士の櫻井氏からは、「実現する会」が日弁連に申し立てた人権救済申し立ての内容の説明、「名古屋市の方針及びその実施は法令違反で、共生社会実現を目指す世界の潮流に反した有害なシンボルを建てるものでしかない」と強調されました。

どうなる？名古屋城 私たちの今後の取り組み

6月21日、文化庁文化審議会から現名古屋城天守閣先行解体の現状変更許可が出ず、「継続審議」となったことから、名古屋城天守木造化の「2022年末完成がほぼ絶望的」と大きくマスコミで報じられました。

そして名古屋市議会でも、このことは大きくとりあげられ、6月26日、市は名古屋城天守閣木

造化木材保管庫予算取り下げを表明しました。

「実現する会」では、6月28日、自民党、公明党、名古屋民主、減税日本ナゴヤ、共産党の各会派に対して、本事業を拙速に進めるのではなく、私たちが抗議・再考を求めている「エレベーターを設置せず、新技術の開発を通してバリアフリーに最善の努力をする」という方針を名古屋市が撤回し、エレベーター設置を含めた、「名古屋城木造復元事業におけるバリアフリー」について、十分な協議を行うことを強く求める要望書を提出しました。

また、6月28日のG20サミット夕食会において、安倍首相が「明治維新の混乱で大阪城の大半は焼失したが、天守閣は忠実に復元された。しかし、一つだけ大きなミスを犯した。エレベーターまで付けてしまった」と発言したことに対して、この発言は障害者や高齢者等歩行が困難な人たちの人権を無視したものであり、看過することはできないと、7月1日に首相官邸宛に、抗議と公開質問状を提出しました。7月12日までに文書での回答を求めましたが、回答は未だ届いていません。

さらに、7月5日には、「名古屋城木造天守復元事業に対し、愛知県障害者差別解消推進条例に基づく知事による助言、あっせん等の救済申し立て」を大村愛知県知事宛に提出し、大村知事との懇談の機会も得ました。

大村知事からは、「救済申し立てはしっかり受け止めさせていただいて、関係部局においてしっかり精査をし、適切に対応していきたい」との言葉がありました。

7月11日に開催された「特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議天守閣部会」において、名古屋市は「工期の見直しを含め、竹中、文化庁、天守閣部会・石垣部会など地元の有識者と協議を進めて参りたい」と述べたとのことで、今後の見通しは先行き不透明です。

私たちは木造化の賛否を問う立場ではなく、あくまでも建て替えるのであれば、エレベーターの設置は当然との立場から、今後も、市の基本方針

の撤回を求め、地道に活動を続けていきます。

名古屋城木造復元天守閣のバリアフリー化に関する新聞・テレビ等の報道によって、ネット等で匿名の方たちより、「障害者は自分勝手すぎる」、「クレイマー」等の言われなき誹謗中傷を受けており、名古屋市の方針が「差別・偏見・人権侵害」を助長しています。

市は「障害者差別解消法」、今年4月に施行された「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例」に従い、一日も早く、速やかに基本方針を撤回すべきです。

皆様におかれましては、私たちの活動に賛同をいただき、引き続き、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

尚、私たちの活動の様子はFacebookでも観ることができます。是非、一度ご覧ください。

また、ご意見・ご感想等ございましたら、事務局までご連絡下さい。

❖名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会❖

〒466-0037

名古屋市昭和区恵方町 2-15

AJU 車いすセンター内

電話 (052)851-5240

FAX (052)851-5241

E-mail jitsugensurukai@gmail.com

名古屋城実現する会

検索





あした天気になあれ

いつの間にか全国区になった「モネの池」へご案内しましょう。
岐阜県関市板取（いたどり）にあります。

名古屋方面からは、岐阜市を抜けて国道 256 号を北へ。やがて道路の名前が「あじさい街道」と表示されるようになります。まもなく「道の駅ラステンほらど」です。トイレ休憩もいいでしょう。

ここを過ぎると、右側に結構大きな川が流れています。板取川です。車いすでは難しいですが、川原に下りて石ころを丹念に探すとザクロ石（ガーネット）を見つけることができます。ゴムボートが空中に浮かんでいるような写真が撮れるのも、場所は違いますがこの川です。



▲コンクリートの時計塔
第一駐車場に着きました。

橋を渡り、川を右手に進んでいくと、左前方にコンクリートの時計塔が見えてきます。ここからは田舎道です。右折します。曲がり角にある喫茶店が、あとで触れる「風土や。」さんです。

200mほど進むと障害者用の駐車場になります。そしてベンチのある藤棚を挟んで「モネの池」。



ええっ？ここ？

ここなんです。正面の山が根道神社。その伏流水を集めた灌漑用の溜

め池。幅 15m、長さ 40mほどでしょうか。ここが「名もなき池」。モネの池というのは最近の通称です。とても澄んだ水で、水底までくっきり透けています。

水草の間を滑るように泳ぐ鯉たち。「紅白」「大和錦」「山吹黄金」。本当にそうなのかは分かりませんが、とりどりの鯉たちの優雅さに時間を忘れます。

池の中央まで移動すると、ついに全国に知られた有名スポット、水面越しのモネの橋です。



▲道の駅ラステンほらど
▼車いす用トイレが整備されています。



▲障害者用の駐車場。砂利敷きなので第一駐車場とどちらにするか悩ましいところです。駐車場の奥に藤棚があります。



オンリーワンのビューポイントはココ！

というわけで、誰もがスマホを向けます。本格的な一眼レフを構える人もいます。少し手を借りて池を半周してみます。そう、橋の上まで来て向かい側のビューポイントからの記念撮影も。ただ、誰もがカメラを向けます。他の人に迷惑をかけないデリカシーが必要です。

モネと言えば睡蓮。どうも今年は少ないようで、ひっそりと咲いています。山かげ、木々の枝の下という池の環境のためでしょうか、朝早いと睡眠中。10時過ぎに目覚めます。それなら昼から鯉と睡蓮と橋のフルコースで撮影、と考えるのですが、光の条件が変わってしまうので、それほど甘いものではありません。

さて、冒頭の案内では漠然とした住所しか表記しませんでした。というのも、ネットで調べてみると、いっぱいいろいろな番地で案内が出ているのです。勢いに任せてナビに設定すると、何キロも離れた場所に連れて行かれる恐れがあるのです。そんなことから、第一駐車場の向かい側、モネの池に向かう角にある「風土や。」さんにナビを合わせることもよいかも知れません。

この喫茶店は、車いす利用者が複数の場合、事前に電話をすると大きめのテーブルを確保しておいてもらえます。気さくなご主人が何年も撮り貯めた、地元ゆえの絶品の情景がモニターに流れています。ある旅行会社から分けてほしいと申し込まれたが断ったとか…。

❖ 風土や。❖

岐阜県関市板取 400-1 連絡先：090-4256-2956



▲「風土や。」のトイレは介助者とともに入ることのできる車いす対応となっており、広さも十分に取ってあります。

江戸時代前期、この地域には円空が晩年滞在しており、独特の仏像が残されています。それらを展示してあるのが「関市洞戸円空記念館」です。モネの池から少し離れてはいますが、一見の価値はあります。ここのトイレも車いすに対応しています。



▲水汲みの高賀神水庵

この途中、わりと新しい東屋（あずまや）のような「高賀神水庵」があります。深層の井戸水ですが、遠方からもポリタンク持参の車が来ています。地元、高橋尚子さんがシドニーで給水に利用したとか。初穂料 100 円でタンク 2 つまで汲ませていただけるそうです。

ほかにも、和紙や「うだつ」のある町並みの美濃市はすぐお隣り。機会があればそちらもご案内しましょう。

(軽タクサンダル)



あいちゃんの雨具・日傘特集

みなさん、こんにちは。山田愛です。

脳性まひで簡易電動車いすに乗っています。

同じ障害の旦那と息子との3人で暮らしています。息子は特別支援学校高等部に通い、二学期より自力通学することになりました。

さて、長い梅雨が明け、夏真っ盛りの今日このごろです。熱中症で体調を崩して救急車で運ばれてしまうニュースをよく見ます。その度にアナウンサーの方が「お出かけの際は、帽子や日傘を持参して水分補給しましょう」と呼びかけています。また、急に雨が降り出すことも多いです。帽子は、ものによっては前が見にくくなってしまいうし、風が強いと飛んでいってしまいます。

雨の日は、膝にカッパを巻いて傘持って出かけます。やはり、風が強いと傘が飛んでいってしまいます。

さあ、どうしましょう？みなさん、悩みますよね？

そこで今回は私が使っている日傘と雨具を紹介したいと思います。



今使っている日傘について

私は、あるものをピア名古屋という障害者就労支援事業所で福祉機器を販売している旦那さんから勧められました。それは、片山車椅子製作所の『片山車椅子 車椅子用日よけ T-シェード』です。

車いすを押す取手に取り付ける簡易的なものです。真夏の真昼のお日さまから頭を守ってくれます。取り外しは、ワンタッチで済みます。台風のとくみみたいに強い風の場合には壊れると思いますが、意外にも丈夫なものです。

できることなら、もう少し日傘が大きくなって、雨にも耐えられるようになってほしいと思います。



あとは、値段も安くなってほしいです。あくまでも日傘の代わりですね。



角度を変えられるのですが…



日除けになりますが、前が見にくいです。



ヘルパーさんの視界を遮ってしまいますね…



後ろはがら空きなので、風通しがいいのですが、雨天時は向きません。

雨の日について

では、雨のときはどんなものがよいかと言いますと、個人個人の状況があるので、一言では言い切ることができません。

例えば、電動車いすと手動車いすでは違いがあります。

電動車いすは、基本的に手足等でコントロール操作をして車いすを動かします。体が大きく動くことはありません。ですので、車いす用カッパやポンチョ、傘でも、雨対策はできると私は思います。



しかし、息子は手動車いすを使っているので、車輪を自分の腕で動かします。ポンチョは車いすに引っかかり、傘を差すと車いすがこげず、動くことができません。

レインポンチョについて

息子に合うものはないかと、いろいろ調べていたら…見つけました！



息子の自転車・原付バイク用ポンチョ
袖がついているので、車いすがこぎやすい！
しかも原付バイクでも使えるくらい丈夫なもの、
わんぱく息子にとって、ありがたい！

ポンチョでも袖があるものがありました。自転車・原付バイク用のポンチョです。

値段は、Amazon では、1,980 円で売られています。安いですが、少々重いそうです。原付バイクでも使用できるので、破れないように丈夫になっています。

この暑い夏の日々の雨降りには、着るのがちょっと大変ですね。

車いす利用者にとって、雨の日は、ひと苦労している人が多いようです。「雨でベタベタになったカッパを着たままだと地下鉄に乗ると、周りの人や床を濡らしてしまうから気が引ける。でも、自分では脱げないし…」「途中で雨が止んでも、カッパの脱ぎ着がしにくいから、我慢して着ているけど、恥ずかしい。晴れてくると、だんだん暑くなってくる」「手動車いすだと、傘を差せないから、どしゃぶりの雨じゃないときでも、雨具のズボンと上着を着て車いすをこがないといけない」など、いろんな声を聞きます。簡単に使用できるようなものがあれば、雨の日のお出かけが楽しくなると思います。

インターネットで調べてみたら、ポンチョの種類がいっぱいありますね！



でっちゃんのポンチョの紹介

次は、でっちゃんのポンチョ 2 種類を紹介します。自転車用と車いす用がそれぞれあります。

《 自転車用ポンチョ 》



なんか窮屈な感じがします！それと足がでてしまうがや～



後ろから見たら、こんな感じです。



これだと、ヘルパーさんの手が濡れちゃうね…



青いポンチョだけでは防げないので、でっちゃんの旦那さんが使っている、エプロンみたいなカバーを着けます。

《 車いす用ポンチョ 》



全身がすっぽりと隠れます。膝の辺りが透明になっていて、手元が見えるようになっているものもあります。



後ろから見たらこんな感じ



後ろ側に手を入れることができる穴が開いています。



車いすの足かけにとめ、ポンチョが飛んでいかないようにします。

ネットで調べてみると、いろいろあるようです。強い陽ざしや雨の日のお出かけが、少しでも楽になるように、自分に合ったものが見つかるといいですね。

車いす 雨具と日よけ

検索

遊び場と居場所

いつの間にか、「子どもの遊び場を確保しよう」という話をあまり聞かなくなった。そのかわり、待機児童とか、放課後の居場所を作るために学童保育の定員増を、といったことは、ちよつと注意すれば、毎日報じられている。

安心して帰れる場所があつて、そこから義務や押しつけからでも、切羽詰まつた緊急避難としてでもなく、自分から出かけていつて、しばらく過ごす場所が、その人にとつての遊び場だろう。帰り道がわからなくなったり、帰る手段がなくなったら、そこは迷子や帰宅困難者の現在位置に変わってしまう。そうになると、もはや、遊び場ではない。

「本は昔からどこでも読めるし、今や音楽やゲームも持ち歩けるから、特定の遊び場はいらない」これが成り立つ場面もある。でも、明るさや電源は必要だし、ある程度プライバシーも

ほしい。そもそも、作り手の世界と自分の空想や発想を行き来する心は、頭脳を含む体と共にある。体には居場所が不可欠だ。子どもに安心できる居場所がないということの方が、遊び場がどうのこうのよりも、ずっと深刻である。

余談ながら。「いつも読みかけの本を持つていなさい」。祖父が言い残したいわば家訓。祖父ほどの探究心や才能は受け継げなかったが、必須の持ち物以外に何か一冊、持ち歩く習慣はできた。もちろん続きを早く読みたい気持ちからだけれど、一冊の本は周りの視線を遮る盾にもなる。視線にもいろいろある。電車や待合室で本を読むのは割に楽だが。

自分の机が数人に囲まれて、あざけりや挑発の言葉が向けられる中、必死に活字を追っていたことがある。席を立つたら、やられる。離席できな



いなら、せめて顔を合わせたくない。一応、公立中学校の教室にはいたものの、僕の安全な居場所ではなかった。

卒業直前、最後の学級通信の中で、担任から僕へ送られたのは、はなむけの挨拶ではなかった。『寡黙（かもく）は誤解を招いた』。大人が文字にしている分、余計に重い。いじめた側にも配られたから、『いじめの原因は堤のコミュニケーション能力の不足だ』というメッセージ。「被害者へ責任を転嫁して、自己正当化を図る」お手本になる。（そのことに書き手は気づいていない？）

ショッピングモールが子どもの遊び場の役目もしているようだ。悪くない選択と思う。館内なら、熱中症の危険は低いし、店員は基本的に親切。中には世話好きなお客さんもいる。交通事故の心配はない。ゆるやかに見守られつつ、危なくないうちは、放っておいてももらえる、そんな場所は案外、貴重になってきたようだ。

「公園の方に行く」と言って、靴を履く。（この公園、近所にあるのに隣の学区になつていて、僕の友達と会える見込みはなかった。六年後、私塾からの夜道、公園の中を斜めに通り返けようとしたら、缶ジュースを手渡された。

町内会の盆踊り会場に来たと認定され、缶ジュースは参加賞。参加したつもりはないけれど、いただいて帰った。子連れの参加者は見当たらなかった。どうやら子どもの遊び場というよりも、大人の休憩場所、火災や建物の倒壊からの緊急避難場所としての意味合いが強いらしい。飼いだがついて行こうとして吠え立てる。勢いよく振る尻尾が木の柵の扉に当たって、コツコツと小さな音がした。

八月の初めにしては珍しい曇天。さほど暑くない。公園の方へ行きかけてすぐに方向転換。気が引けたが、駅の方へ。「誰かいるかな。いたら、遊ぶ約束しよう」「まだ売ってるかな。カブトムシ」といった具合で、行き先を無断で変えたことがばれているなんて全然思っていないかった。うちに帰ったら、犬が真っ先に出てきて、迎えてくれる。連れていかなかったことを恨んだりせずに、それが当たり前だった。

子どもが実際に歩いて行つた方角を自分の目で確認しておくこと。母が守っていた規則。このときも、それを実行したから、僕が行こうとした場所は大体お見通しだった。

旅の空から

皆さん、こんにちは。夏を楽しんでいらっしゃいますか？

暑い暑いと言って、冷房の中ばかりで過ごしては、体に良いとは言えません。熱中症になってしまったら大変ですが、時には外出して健康的な汗をかいてみるのもよいでしょう。



今回は、ドイツとオーストリアについてのお話です。ドイツは各都市により、政治、商業、金融、芸術など役割が分かれています。

日本のように東京一極集中型とは違い、それぞれの都市が担うものがあるのは、大きな災害が発生しても安心というイメージがわいてきます。日本の首都、東京に大災害が発生したら、日本中がパニックになるかもしれないですね。

◆ アクセス



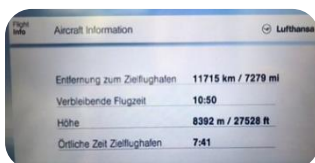
ドイツと言えば、ルフトハンザドイツ航空がまず考えられます。飛行機は、いつも整備が行き届いていて安心です。羽田空港からフランクフルト行きに乗るため、国内線はANAを使いました。

同じ航空アライアンスのANAは、最初に搭乗手続きをする日本国内の空港で、荷物もフランクフルトまで自動的に載せ替えしてもらえますし、羽田からフランクフルトまでの国際線搭乗券も、同時に発行してもらえます。

旅慣れしていない人でも安心です。日本の航空会社は、しっかりしていますので、乗り継ぎの案内もわかりやすく説明を受けられます。

◆ 飛行機

羽田空港国際線ターミナルを出発して、ドイツのフランクフルトまで、約 11 時間のフライトです。通常 12 時間ほどなのですが、今回の飛行機は、ボーイング 747-800 の最新型ジャンボ機なので、飛行速度が今までの大型機より速いようです。



機内の個人モニター画面では、CGによる飛行中の下界の景色や、操縦席から見た前方の風景、現在の飛行位置、速度、高度などが表

示されます。これがなかなか面白いので、映画を 1 本見終えた頃、画面に表示して楽しんでいます。



機内の飛行中案内

もちろん日本語表記もありますので、画面を見ているだけでも、どのあたりを飛行しているのか知ることが可能です。

このジャンボ機には、1 か所、車いす用のトイレが設置されています。1 枚扉で手前に大きく開き、機内用の専用車いすでアクセスが可能です。現在の飛行機は、設備がどんどん良くなっていますね。

さて、長い飛行時間では、当然ですが機内食がサービスされます。離陸して 1 時間半ほどで最初の食事が配られて、その後 5 時間ほどで 2 回目の食事、到着 1 時間ほど前に 3 回目の食事が配られました。



2 回目の食事のあとは、機内の後方にあるギャレー（食事を準備する場所）で、ビスケットやチョコレート、おにぎりなどが「ご自由にどうぞ」と準備してあります。ずっと起きていて空腹ならば、何度でも OK です。飲み物も乗務員さんにお問い合わせすれば、すぐに用意してもらえます。

◆ ヒルトン・フランクフルト・エアポート

フランクフルト空港に到着して、入国審査を受けるとき、「今夜のホテルは？」と質問されました。実はフランクフルトで知人に会い、翌日のドイツ国内線航空機でミュンヘンへ行く予定でした。そのため、宿は空港直結のヒルトンにしておいたのです。



ヒルトン・フランクフルト・エアポート。航空機の騒音が入らないよう設計されている。

この空港は、商業ビルが直結しているので、ホ

テルからレストラン街へも簡単にアクセスできます。屋外の喫煙所では、滑走路に向かって着陸してくる飛行機が、轟音とともに真上を通過するので、その迫力を楽しむ人たちが何名かいました。

商業ビルの2階にスーパーマーケットがあり、ここで販売されている食品が値打なのです。きっと空港で働く人や、旅行から戻った人が買い物をし、下の階にある空港駅から電車に乗って、移動なさるのでしょ

◆ ミュンヘン



ミュンヘンの市電。
電動でスロープが
下りてくる。

ミュンヘンは
マーケットが有名。
カフェやレストラン
もあり賑やか。



ヨーロッパでは、市電が
走っている都市が多いです
が、ここミュンヘンでも、
市電は市民の足として利用

されています。多少古い車両でも、運転手が操作して、スロープを出してくれます。ただ、まっ平にならないので、注意が必要です。

夜はホテルの近くにあるホールで、クラシックコンサートが開催されるので、徒歩で出かけました。立派なホールですが、音響効果が現在の基準に合わない



ミュンヘンの
コンサートホール

◆ サウンド・オブ・ミュージック

今回の旅では、映画『サウンド・オブ・ミュージック』の撮影地として有名な、ザルツカンマーグートへ行くのも目的でした。トラップ大佐とマリアが結婚式を挙げた、モントゼーの教会へ行きました。ホテルから徒歩5分ほどのところにある教会で、映画では大きな教会に思いましたが、実際はこじんまりとした教会でした。

モントゼーの教会
の外観と内部



小雨の中、観光客が多く訪れていました。ちょうど

地元の合唱団が練習中で、歌声を聞きながら映画を思い出していました。

翌日は、世界遺産のハルシュタットの村へ。こちら、静かな湖にマッチする村の風景が素晴らしく、押し寄せる観光客の多さに驚きながら観光しました。湖が見渡せるケーブルカーは急角度で登るので、思わず写真を撮影しました。



トラップ一家が
音楽会で歌った場所



世界遺産のハルシュタット→
←ケーブルカー



小さな村ですが、昼食にも開いているホテルのレストランには、車いす用のトイレもありますので安心です。

◆ ザルツブルグ

ザルツブルグに到着して、雨が降り続いていたので、食事に出るのに濡れたくないなあと思っていたところ、現地在住の友人が、『サウンド・オブ・ミュージック』の人形劇があるから行こう」となりました。



ホテルのレストランは、朝食のみが提供されるため、フロントに食べ物を持ち込んでいいかと許可をもらい、近くにあるタイ料理からテイクアウトで買い込んで、レストランの椅子、テーブルを借りて夕食を済ませました。

そして車で人形劇へ。ザルツブルグでは有名な人形劇で、ちょうど『サウンド・オブ・ミュージック』が上演されていたのはラッキーでした。舞台の両脇にドイツ語、英語、日本語の字幕で説明まであり、楽しめました。

翌日は快晴となり、徒歩でぶらぶらと街歩きでした。観光客が徒歩で移動するエリアは、それほど広くないので、ほとんどの人が徒歩観光です。トイレは、町中の公共トイレに車いす対応のトイレもあり、街中のレストランでも、新しいレストランは車いす用トイレの設備もありますから安心です。

ザルツブルグにある近代美術館は、エレベーターで一気に登り、展望台を兼ねたカフェで有名。そこからは街が一望でき、素晴らしい場所です。



ザルツブルグにある
近代美術館

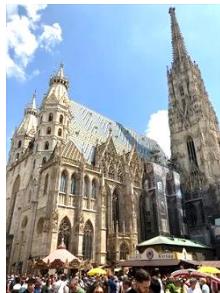


近代美術館のカフェから見た
ホーエンザルツブルグ城

ザルツブルグで有名なものに、恋人たちが愛を誓って鍵をかける橋があります。遠くから見ると何だろうと思いますが、実際に橋を渡ると、びっしりとぶら下がっている鍵の多さに驚くばかりです。そのうち、鍵の重さで橋が落ちるのではないかと…。

◆ ウィーン

この街は、『音楽の都』と言ってもよいでしょう。ウィーン楽友協会ホールなど、有名なコンサートホールも多く、街全体が音楽で成り立っている気がします。モーツアルトの



ウィーンの特徴、
シュテファン寺院



モーツアルト像

記念像や、住んでいた家など、観光地として多くの人々が訪れています。

ウィーンは何度も来ている都市でしたので、地元の友人が「音楽博物館へ行ってみよう」と案内してくれました。ここは

博物館というより、歴史とハイテクが入り混じった楽しいテーマパークのようでした。

一番気に入ったのが、フルオーケストラの人たちが大画面で映し出されて、画面の前で来場者が指揮棒を持って振ると、オーケストラの人が指揮棒の動きに合わせて演奏をするという『なりきりコンダクター』が体験できるものです。



なりきりコンダクター。しっかり指揮棒を振らないと画面の演奏家が動かなくなる。

曲は6種類あり、自分の知っている曲を選んで指揮棒を振ります。早く振りすぎると、ビデオの早送りみたいにオーケストラの演奏家が動くので、真面目にやらないと、後ろで見ていた観光客に大笑いされます。もちろん無料で体験できます。

私も知っている曲でチャレンジしましたが、思ったよりうまく演奏できて、後ろで見ていた観光客が拍手してくれました。後ろを向いて指揮者になりきり深くお辞儀をして、みんなから笑われました。



ふらりと寄った街の
レストランでは日本語
のメニューがあった。

音楽博物館を出た頃は昼すぎだったので、徒歩でぶらぶらとレストランを探しました。通りに面した場所に、イスとテーブルを並べたところでボーイさんに声をかけると、「どうぞ」とにこやかに迎えてくださり、なんと日本語でも書かれたメニューを持ってきて下さいました。いかに日

本人観光客が多いかがよくわかります。

ここでは食事を控えめにして、ウィーン名物の『ザッハトルテ（チョコレートケーキ）』を、3時のおやつに食べようと頑張って徒歩観光しました。そして有名カフェレストランのラントマンで、お茶とザッハトルテを楽しみました。ラントマンは、ウィーンでも人気のカフェレストランで、もちろん車いす用トイレもあります。

歴史があり、とても良い街なのですが、一緒に出掛けた仲間は「馬糞の匂いが…」と、顔をしかめていました。そうです。観光馬車が多いこの街は、路面に馬糞も多いのです。



ウィーンの街を
走る馬車。



ウィーンの市電は
手動でスロープを
出してもらえる。

ちゃんと掃除する人がいますが、馬の数からして、掃除が追いつかないのでしょうか。子供の頃、馬糞を踏むと足が速くなると言われたから、乾いた馬糞を踏みつけて帰国しました。

松本 泰守（まつもと やすもり）

チックトラベル ハートTOハート

添乗員同行！皆様で楽しくおでかけ＜募集旅行＞

※パンフレットをご用意しています。
是非お問合せ下さい！

★秋の京都、歴史散歩と時代祭 3日間

都の1000年を振り返る大行列、時代祭のクライマックスを、御池通りの有料観覧席にてゆっくりと2時間お楽しみ下さい。

京都ホテル・オークラで2連泊。観光時には、理解が深まるプロのガイド解説付きでご案内します。



時代祭

旅行日：10月25日(金)発～27日(日)

出発地と旅行代金

ツイン2名1室利用時の1名様代金
()内は手帳割

現地参加：146,000円(144,600円)

東京駅・品川駅発着：

173,800円(164,200円)

新横浜駅発着：172,500円(163,300円)

浜松駅発着：162,500円(156,800円)

名古屋駅発着：157,600円(153,600円)

岡山駅発着：161,700円(156,700円)

広島駅発着：168,800円(161,000円)

日程：

- ①各地発→京都駅→世界遺産の西本願寺
見学→京都ホテルオークラ泊
- ②→ホテルから徒歩にて周辺散策（幕末ゆかりの地をガイド付きで）→御池通り
観覧席にて時代祭見学→同ホテル泊
- ③→ホテルから徒歩にて周辺散策（本能寺、
京都の台所・錦市場など、ガイド付きで）
→京都水族館→京都駅→各地着

※○数字：○日目

★山陰山陽 4日間

個人では行きづらい山陰山陽の旅。秋吉台や萩、出雲大社、足立美術館など見所を押さえた4日間。



出雲大社

旅行日：11月11日(月)発～14日(木)

出発地と旅行代金

ツイン2名1室利用時の1名様代金、
手帳割の価格

福岡空港合流・解散：238,000円

東京発着（東京駅 or 羽田）：255,000円

浜松駅発着：250,000円

名古屋駅発着：248,000円

京都駅・新大阪駅・新神戸駅発着：242,000円

現地参加：229,000円

日程：

- ①各地発→新山口駅合流→秋吉台、萩、
瑠璃光寺五重塔→湯田温泉泊
- ②→津和野、出雲大社、日御埼灯台→松江泊
- ③→足立美術館、境港、植田正治写真美術館
→岡山泊
- ④→後樂園→岡山駅解散→各地着

※○数字：○日目

★エアアジアで、飛行機の旅★

エアアジアは9年連続でSky Tracks社「ワールド・ベスト・ローコスト・エアライン」を受賞。アジア最大級のローコストキャリア（LCC）です。

中部からは、4路線が運航中！

- 1) サマーシーズン・さわやかな北海道へ！
中部⇄札幌 1日3往復！
- 2) 車いすの方も観光しやすい都市です！
中部⇄台北
- 3) 活気あふれる東南アジアの大都市！
中部⇄バンコク
- 4) 8月8日から就航！ 中部⇄仙台

※個人旅行もお問合せ下さい。

現地のホテル・観光も合わせて手配できます。

■申し込み・問い合わせ■

株式会社 チックトラベルセンター

TEL：052-222-7611 FAX：052-212-2778

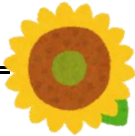
【月～金 10:00～18:00 土・日・祝祭日は休業】

メールアドレス：heart@tictravel.co.jp

〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

観光庁長官登録旅行業第735号・JATA正会員

旅サポート事業推進室



こんにちは！

旅サポート事業推進室です。

ラストサマー！！残暑厳しき日々。

夏休みを楽しんでいらっしゃいますか？

室内でも室外でも水分をしっかりとって、熱中症には充分気をつけてくださいね！

今回は家族で楽しめる「夏のやど」からご紹介いたします。いずれも昼食だけの利用もOKです。

＜ホテル竹島（愛知県/蒲郡市）＞

ラグナシアや“小さくても大人気”の竹島水族館など、ご家族からご友人まで、幅広い世代も楽しめる立地にあります。ホテルには屋根付ガーデンプールもあり、竹島を一望することができます。

＜バリアフリー情報＞

ハンディキャップルームあり／1室
貸切風呂なし
食事（宿泊時）／朝：バイキング
夕：バイキングまたは和洋食
※ 介護食：要相談
多目的トイレあり／2ヶ所



ハンディキャップルーム
（イメージ写真）

＜鳥羽シーサイドホテル（三重県/鳥羽市）＞

鳥羽湾に面したビーチ際の海水プールと淡水プールが大人気！友人やカップルにはナイトプールも人気です。



＜バリアフリー情報＞

バリアフリールームあり／1室
貸切風呂あり／
5部屋中1室はバリアフリー対応
食事（宿泊時）／朝・夕：バイキング
※ 介護食：要相談
多目的トイレあり／1ヶ所
コネクティングルームあり

セイウチショー
（イメージ写真）

他にもビンゴ大会やイベント盛りだくさん、ご家族で夏を満喫できます。

周辺には鳥羽水族館、伊勢神宮もあり観光にも最適です。

＜ホテルウェルシーズン浜名湖（静岡県/浜松市）＞

今年で10周年！浜名湖パルパルオフィシャルホテル。20種類以上の天然温泉、充実のお子様向けサービス、宿泊者向けお値打ちバスツアーなど、ご家族で残り少ない夏を過ごしてみたいかがでしょう。

・宿泊者限定、浜名湖パルパル入園無料（屋外プールあり）

＜バリアフリー情報＞

ユニバーサルルームあり／4室
貸切風呂なし
食事（宿泊時）／朝・夕：バイキング
介護食：要相談
多目的トイレあり／4ヶ所



旅サポーターと一緒にでかけましょう！

日帰り モデルコース1

◇ 竹島満喫 ◇

名古屋 ——— ホテル竹島 ——— 名古屋
10:00 発 （昼食・周辺散策） 16:00 頃着
※ 周辺散策：竹島、竹島水族館など

＜利用交通機関＞ 申込み時に再度検討

電車、バス又は介護タクシー（8名様まで乗車可能）

＜出発日＞ 11月30日（土）までのご希望日

アクセス：JR名古屋駅から蒲郡駅で下車、徒歩10分

事前連絡で蒲郡駅から無料送迎もあり。

車：名古屋から約1時間30分

日帰り モデルコース2

◇ 雨の日も安心！鳥羽水族館 ◇



名古屋駅 — 鳥羽水族館・ミキト真珠島 — 名古屋駅
10:00 発 （入館・散策） 18:00 頃着

＜利用交通機関＞ 申込み時に再度検討

電車、バス又は介護タクシー（8名様まで乗車可能）

＜出発日＞ 11月30日（土）までのご希望日

アクセス：近鉄名古屋駅（特急）から近鉄鳥羽駅で下車。

近鉄鳥羽駅から無料送迎もあり。

車：名古屋より約2時間

※ 鳥羽水族館からミキト真珠島まで徒歩約5分

日帰り モデルコース3

◇ ファミリーにぴったり！浜名湖パルパル ◇



名古屋駅 ——— 浜名湖パルパル ——— 名古屋駅
10:00 発 （入場） 18:00 頃着

＜利用交通機関＞ 申込み時に再度検討

電車、バス又は介護タクシー（8名様まで乗車可能）

＜出発日＞ 11月30日（土）までのご希望日

（休園日を除く）

アクセス：JR浜松駅北口バスターミナル1番乗場から

「舘山寺温泉」行に乗車。「浜名湖パルパル」バス停にて下車。車：名古屋より約1時間30分

＜モデルプランについて＞

宿泊プランのご相談も可能です。またモデルコース以外にもオーダーメイドで旅行プランのご相談も可能です。お気軽にご連絡ください。

◎ご希望によりバス、電車の切符、介護タクシー、ヘルパー資格を持った旅サポーターの手配など、出発場所の指定も可能です。（ご自宅や最寄り駅）

◎バリアフリーに配慮した行程で、車いすの方や、ご家族、ご友人など、1名様からご相談をお受けいたします。

旅サポート事業推進室

TEL (052)582-2164

e-mail: tabisupport@mwt.co.jp

（受付時間：9:00～18:00 土・日・祝日は休業）

〒450-8577 名古屋市中村区名駅南2-14-19

住友生命名古屋ビル8F 田中、浅井まで

名鉄観光サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員

こちらからも何う旅行会社「トラベルパレット」

～ 秋旅♪ 韓国釜山ご紹介 ～

気楽に韓国！ 中でもお値打ち日程にご旅行を実現いただきますと、当然ながら現地もすいていきます。シルバーウィーク・年末年始にご旅行の方には、申し訳ない料金差が出ます。

航空券実勢レートから、お値打ち日程で、ご計画いただけるのがー押し！お勧め！

★おすすめ日程の実例★

釜山2泊3日／10月・11月 ご出発

◆ 料金／お一人様あたり 58,800円

- ・航空券 中部ー釜山（空港税実費別途）
エアプサン（空き状況・時期により料金変動あり）
- ・東横インホテル／2名様 1室ご利用
バリアフリールーム2泊（朝食付き）
- ・日本語ガイド（初日／空港～ホテル）

オーダーメイド手配

- ☆ 東横インホテルにて
『バリアフリールーム』ご利用
- ☆ 現地にて日本語ガイド同行・ご希望スポットをお知らせください。

例）チャガルチ市場で海鮮料理を満喫！
国際市場でお買い物！
釜山を一望できる龍頭山公園釜山タワー

プランはひとつの例ですので、お客様のご要望に応じて変更が可能です。

海鮮・ショッピング・B級グルメ！

『釜山国際映画祭』発祥の地でもあり、有名俳優さんの手形を見つけれられるかも？！

カラフルな街、甘川文化村など、
港町釜山は盛りだくさん！



詳しくはお問い合わせください。

お見積もりにはお日にちいただきます。

何卒よろしくお願いいたします。

年末年始・早くも来年・

ビジネスクラスの海外など

ご計画の方 お早めにどうぞ！！

お気軽にご相談下さい♪

素敵

～ 7月旅くらぶご報告 ～

のんびり！ 美食くらぶ 7月

ブルーベリー狩り・ココロランチ

雨が心配される7月20日（土）でしたが、ブルーベリー狩り・優雅なイタリアンを、ゆっくり堪能。車椅子対応の貸切バスにて、ご案内いたしました。

ブルーベリーは農園の方々のサポートもいただき
食べ放題を堪能♪



イタリアンは、メインを
事前にお選びいただき、スムーズにゆったり♪ デザートは、パンナコッタでした。野菜たっぷりのサラダ各種。ドリンクは、バイキング。

次回は是非一緒にいかがでしょうか～♪(^^)/

■申し込み・問い合わせ■

こちらからも何う旅行業 「トラベルパレット」

〔担当〕 桜井恵子

〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通 9-18

覚王山センタービル1階

TEL：052（753）7545

FAX：052（308）3802

Email：sakurai@t-palette.jp

（株）日本旅行提携店

愛知県知事登録旅行業 第3-1214号

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り <http://blog.t-palette.jp/>

10:00～18:30 水・日祝：休み

（訪問等で不在の場合がございます。ご予約優先にて承ります。当日でもご連絡いただくと有り難いです。）

※。°'★。・※。°'☆♪※。°'★。・※。°

Instagramはじめてみました。たまに見てみてください♪

https://instagram.com/travel_palette?utm_source=ig_profile_share&igshid=149r4e3iikqac

福祉用具のリサイクル情報 (19/7/31 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

なごや福祉用具プラザで、福祉用具のリサイクル品の
コーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

★移動用品

- ・段差解消機
(スマートリフト S120 ハナオカ) ￥要相談 3年使用
- ・(UD-310 イウラ) 不明
- ・歩行車(らくらくウォーカーDX ピジョン) 展示品

★入浴用品

- ・シャワーチェア [パナソニック製]
(コンパクトワンタッチ折りたたみ) 展示品
- ・浴槽手すり [パナソニック製]
(バスサポーターN) 展示品
- ・(入浴グリップN) 展示品
- ・(入浴グリップコンパクト S-130) 展示品

★トイレ用品

- ・ポータブルトイレ
(家具調トイレセレクト R ノーマル ソフト便座 アロン化成) 2か月使用
- ・(FX-CP ちびくまくん アロン化成) 未使用

★その他

- ・クッションマット
(マルチマットムニュー エー・エム・プロダクト) ￥5,000 未使用
- ・転落防止帯セット 数回使用
- ・車いす用クッション
(ムアツクッション 西川リビング) 展示品

★洗浄消毒、点検整備済中古車いす★

- ・自走式車いす

(AR-211B	松永製作所)	¥25,800
(USL-1	松永製作所)	¥29,800
(MW-SL11	松永製作所)	¥29,800
(BML20-40SB	カワムラ)	¥29,800
- ・介助式車いす
(MW-SL21B 松永製作所) ¥29,800
- ・歩行車
(ハッピーミニ 竹虎) ¥10,800

※なお、各種中古商品の販売も行なっておりますので、
ご要望等ございましたら、お問い合わせ下さい。

譲って欲しい！

★ベッド、床周り品

- ・3モーターベッド
- ・体圧分散マット
- ・体位変換マット
- ・エアーマット
- ・ロホマット

★移動用品

- ・手動車いす
- ・座幅 45 cmの車いす
- ・リクライニング車いす
- ・子供用車いす
- ・バギー
- ・簡易電動車いす
- ・片手駆動の車いす
- ・JW1 のバッテリー
- ・ロフストランドクラッチ
- ・歩行器(馬蹄型)
- ・歩行車
- ・つるべー
- ・床走行式リフト
- ・介護リフト用シート
- ・段差解消機(屋外用)

★入浴用品

- ・入浴用車いす
- ・安楽キャリーBタイプ
- ・入浴用チェア
- ・入浴用リフト
- ・浴槽台
- ・浴槽手すり
- ・バスボード
- ・バスリフト

★その他

- ・スロープ(折りたたみ) 1.5M、2M、3M
- ・ロホクッション
- ・座位保持用クッション
- ・車いす用座位保持ベルト
- ・スカットクリーン(女性用)
- ・紙おむつ

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、
ぜひご連絡下さい。

＜福祉用具についての問い合わせ＞

なごや福祉用具普及協議会代表事業者

(株)メディケア リサイクル相談事業部

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

【休業日】月曜日、祝休日、年末年始

(月曜日が祝休日の場合、火曜日も休み)

読者のこえ

名古屋市昭和区のIさん



名古屋市昭和区
恵方町交差点の角
に、今年の6月、
24 時間営業のコ
インランドリー
「ソラシドランド
リー」が開店しま
した。先日、その

コインランドリーのオーナーさんとお話しをする機会がありました。

お店が入っているビルには、入口に段差があったことから簡易型のスロープを設置していただいたのですが、車いす利用者や高齢者、ベビーカーを引いた方等がより使いやすいように、新しくオーダーメイドのスロープを設置していただきました。

オーナーさんはとても理解のある方で、お店の近辺に多くの障害者が生活していることを伝えたところ、すぐに対応していただきました。

自宅に洗濯機が置いてある方は、あまりコインランドリーを活用しないかも知れませんが、もし洗

濯機が壊れてしまったらとても困りますし、家庭用洗濯機では洗えない布団等はコインランドリーがリーズナブルだと思います。店内にはコーヒーや洗剤などの自動販売機も設置されていますので、是非、皆さん活用してみてください。



»»»»もともとラーメン屋さんがあった場所ですね。車いすのままに入れるコインランドリー屋さんはありがたいです。理解があるオーナーさんがいて良かったです。ますます地域の輪が広がっていきますね。



(編集委員一同)

いろいろ情報

岐阜駅周辺特集 2019

岐阜生まれで名古屋市在住のまーくんが、先月、JR岐阜駅の近くにある、じゅうろくプラザまでプロレス観戦に行きました。岐阜駅には十数年ぶりに足を踏み入れました。

駅の中の変貌ぶりにびっくりしました。もちろんバリアフリー設備もついていて、至る所にエレベーターがありました。岐阜駅の中を紹介します。

昔の岐阜駅は階段が多くて移動が大変でした…大きなスポーツバッグ2つを抱えて帰省していた

頃が、凄く懐かしいです！よく転ばなかったな！ただ一つ残念なのがありました。

1・2階のエレベーターは、改札の外にあり、自由に使えます。ところが、ホームがある3階だけは、ホームにエレベーターがあり、しかも鍵付きでした。改札口まで行くためには、その都度、駅員さんを呼ばなければなりません。

また、改札口がとても遠くて、切符を買うのにすごく手間がかかりました。



【アクティブG】

JR 岐阜駅に直結した西側にあるアートタウン。アート、食、健康、ファッションの4つのゾーンで構成されており、壁面やコンコースのあちこちに美濃焼によるレンガやタイルが見受けられます。所々に「メイドイン岐阜」へのこだわりを見ることができます。ショッピングや食事はもちろん、随時開催される様々な講座やセミナー、制作体験、イベントなども楽しめます。



また東側には「岐阜アスティ」なる商業施設があります。

一番驚いたのは、駅舎の1階に駅市場 DODA（スーパー）があったことでした。帰りにお土産とか晩ご飯のおかずを買いました。

所在地：岐阜市橋本町 1 丁目 10-1

営業時間：レストラン…10:00～23:00

ショッピング…10:00～23:00

休業日：店舗ごとの休業日があります。

お問い合わせ下さい。

バリアフリー：補助犬入場可能／専用スロープあり
／エレベーターあり／多目的トイレ
3カ所（2F 東・西、3F）あり

アクセス(電車・バス)：

- ・JR 岐阜駅中央北口から徒歩約3分
- ・名鉄岐阜駅出口2出口から徒歩約8分
- ・名鉄加納(岐阜県)駅出口から徒歩約18分

駐車場：車いす標識マーク3カ所あり

問い合わせ先：アクティブG

TEL：058-269-3333

(受付時間 10:00～18:00)

【ハートフルスクエアG】

岐阜市が管理運営する生涯学習拠点施設です。1996年に岐阜市が「生涯学習都市宣言」と「岐阜市生涯学習基本計画」に基づいて造られました。

施設内には、岐阜中央図書館分館、岐阜市生涯学習センター、岐阜市女性センターなどがあります。また、体育ルームにはロッククライミングの練習ができるクライミングウォールが設置してあるなど市民の多様なニーズに対



応しています。

情報誌を定期的に発行し、広報活動も積極的に行っています。

まーくん：以前は図書館とか生涯学習センターなどはバラバラの場所だったのが、1つの場所になって行きやすいですねえ。駅の中というイメージがぶっ飛びました。一瞬、岐阜市に帰って暮らそうかと思ったよ（笑）

所在地：岐阜市橋本町 1-10-23

開館時間：9:00～21:00

休業日：毎月最終火曜日

(火曜日が祝日の場合はその翌日、年末の休館日にあたるときはその前週の火曜日)

年末年始(12月29日～1月3日)

バリアフリー：補助犬入場可能／多目的トイレあり
／車いす・ベビーカー貸し出しあり

アクセス(電車・バス)：

- ・JR 岐阜駅から徒歩2分
(駅構内から2F連絡通路で通じています)
- ・名鉄岐阜駅より徒歩5分。

駐車場：身障用駐車スペースあり

※身体障害者手帳を掲示すると、駐車料が半額割引になります。

問い合わせ先：岐阜市生涯学習センター

TEL：058-268-1050

FAX：058-268-1057

【じゅうろくプラザ】

JR岐阜駅の西にある地域交流、文化活動及び産業活動の拠点として、地域交流の促進、文化の向上及び産業の振興を目的とする文化普及支援のための施設です。

正式の名前は「岐阜市文化産業交流センター」であります。市で初のネーミングライツの募集が行なわれ、十六銀行が落札し、『じゅうろくプラザ』と名づけられています。

プロレス興行、コンサートなど色々なイベントが2階のホールにて行われています。JR岐阜駅からはウッドデッキをつたってそのままプラザに入ることができます。



所在地：岐阜市橋本町 1 丁目 10-11

開場時間：9:00～21:00

休館日：12月29日～1月3日

飲食店：1階にフレンチレストランあり

バリアフリー：補助犬入場可能／専用スロープあり
／多目的トイレあり／車いす貸し出しあり

アクセス(電車・バス)：

- ・JR 岐阜駅中央北口から徒歩約3分
- ・名鉄岐阜駅出口2出口から徒歩約8分
- ・名鉄加納(岐阜県)駅出口から徒歩約18分

駐車場：身障用駐車スペースあり

問い合わせ先：じゅうろくプラザ

TEL：058-262-0150

第28回ウェルフェアコンサート 童謡100年記念

童謡100周年の今年は、大庭照子さんをはじめ多数のゲストをお迎えして、童謡の演奏や歌唱をお届けします。

開催日：2019年9月5日(木)

開 場：17:45～ 開演：18:15～

会 場：愛知県芸術劇場コンサートホール

出演者：大庭照子、名古屋ヴィルトゥオーゼン、
志田雄啓、西畑佳澄、なないろ歌劇団他

入場料金：A席：5,000円 B席：4,000円
C席：3,000円 車いす席：3,000円

アクセス(電車)：

- ①地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩約3分
- ②名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

※公共交通機関でお越しください。

問い合わせ先・予約受付：AJU自立の家 後援会

TEL：052-841-5554

FAX：052-841-2221



AJU 自立の家ホームページ
からも申し込みます。

第35回 名古屋シティハンディマラソン

名古屋の中心テレビ塔の周りを、障害のある人もない人もみんなで走り抜けます。

また第1回より毎年、東南アジアのタイ・ベトナム

・バングラディッシュと韓国より障害者を招待し、ともに友情を分かち合いながら国際交流を深めています。



開催日：2019年10月14日(月祝) 小雨決行

主 催：名古屋市、障害者と市民のつどい拡大実行委員会

当日出場手続き場所：オアシス21「緑の大地」

当日出場手続き受付時間：9:00～9:50

開会式：10:00～ 緑の大地にて

スタート時間：10:45～(各クラス別にスタート)

コース：久屋大通公園 周回コース…1周約700m

参加費：無料

申込期間：2019年8月14日(水)～9月14日(土)

申込先：①AJU 自立の家のホームページから

<http://www.aju-cil.com/>

②申込書に記入し、郵送または名古屋シティハンディマラソン事務局まで持参

お申し込み・お問い合わせ先：(日祝日は除く)

名古屋シティハンディマラソン事務局

愛知県重度障害者の生活をよくする会

AJU車いすセンター内

TEL：052-851-5240

FAX：052-851-5241

◆ボランティア募集◆

当日、マラソンのお手伝いをいただける方を大募集しています。お手伝いの内容は、次の通りです。

- ・表彰者の付き添い
- ・受付、案内
- ・参加者の伴走
- ・競技中の警備(車道に立ち、応援しながら警備していただきます)

▼マラソン終了後に14:00～アジア障害者支援



プロジェクト街頭募金と16:00～AJU自立の家にて海外選手との交流会が行われます。こちらもぜひご協力ご参加下さい。

ボランティア受付：8:00（終了 13:30）

集合場所：オアシス 21 「緑の大地」

募集人員：300 名

募集締め切り：10 月 5 日(土)まで

※スニーカーなど動きやすい服装でお越し下さい。

※雨天の場合、カッパなど雨具も持参して下さい。

※天候が不安定な場合、当日朝6時に AJU 自立の家ホームページにて開催及び中止を発表します。

※お手伝いしていただいた方には、もちろん軽食とオリジナルスポーツタオルがついてきます！

お申し込み・お問い合わせ：

AJU自立の家サマリアハウス

担当：大道寺・加古

TEL.052-841-5554

FAX.052-841-2221

HP：http://www.aju-cil.com

E-mail：yokusuru@aju-cil.com

★メールでのお申し込みの方は、必ず件名に「マラソンボランティア希望」とご記入ください。お申込みと同時に受付完了となります。

★不明な点等ありましたら、お手数ですがご一報下さい。



第 16 回 AJU ワインフェスタ in 多治見修道院

このワインフェスタは、小牧ワイナリーの障害のある仲間たちが葡萄を作り、ワイン造りから販売まで行っています。



一年を通しての作業やワイン造り、自立に向かっている成果を発表する場として、AJU自立の家が扱う自家醸造ワイン、世界のワインを味わいながら、多彩なゲストにご協力をいただき、様々なイベントとともに開催しています。

美味しいワインを飲んで、心いっぱい、お腹いっぱい的一天を過ごしませんか。

ワインフェスタ開催中のワイン販売収益は、ピア小牧で働いている障害をもつ仲間の工賃として支払われます。

日 時：2019 年 11 月 2 日(土) ※ 雨天決行
開場 9:30～

開催時間 10:00～14:30

会 場：多治見修道院

参加費：前売券 3,000 円 当日券 3,500 円
(未成年者 入場無料)

ワイン 1 本と記念ワイングラス付き

※ 未成年者と運転される方の飲酒は堅くお断り致します。

※ アルコールの持ち込み禁止。
AJU ワインをお楽しみください。

※ 会場内は火気厳禁。（喫煙は指定の場所へ）

※ 動物を連れての入場は、ご遠慮ください。
(補助犬は 可)

※ 当日、お客様専用駐車場は用意しておりません。
公共交通機関をご利用ください。

※ JR 多治見駅北口よりシャトルバス
(午前 9 時から) 随時運行。

徒歩で約 30 分

問い合わせ先：AJU ワインフェスタ実行委員会
(※AJU 小牧ワイナリー内)

TEL：0568-79-3001

FAX：0568-79-3002

E-mail：komakiwinery@aju-cil.com



車いすに乗ったまま「行きたい！」をかなえる



介護タクシー ところ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

そらいろ工房

一級建築士事務所

“バリアフリー住宅”にこだわる
設計事務所です。

車いす利用者の方のより良い住まい
を一緒に考えます。

受賞歴

わが家のリフォームコンクール最優秀賞

あたたかな住空間デザインコンペ最優秀賞

ハウスアダプテーションコンクール佳作

愛知まちなみ建築賞

おご
気相
軽談
には
ど無
う料
ぞで
す。



〒466-0012

名古屋市昭和区小桜町3-11

TEL: 052-741-2907

FAX: 052-741-2760

そらいろ工房 井上義英

編集後記

夏もそろそろ過ぎようとしています。

さて、私事で大変恐縮ですが、この6月で65歳を迎えました。ということは、我々障害者（手帳や年金の基準があり、かつ、申請したとき）は、介護保険では、いきなり「後期高齢者」ということになります。

体力的に急激に衰えた上に、障害者福祉から介護保険へと制度が変わり、勉強しているところです。

読者の皆様のなかにも、介護保険に移行された方がおられると思います。もし、よろしければ、ご意見なり、ご感想などをどしどしお寄せください。できるだけ掲載し、お答えします。

(ナベ)



医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってこえた、リハビリテーション医の万歳登茂子先生のご協力で開催。

《相談日》9月7日、14日

10月12日、26日

いずれも土曜日、予約制、30分程度

時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福) AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》9月7日、21日

10月5日、19日(要予約)

いずれも土曜日、午後1時半から

事前にご連絡下さい

《費用》無料

《受付》

やさしい住まいの支援ネットのホームページ

URL <http://sumai-sien.com>

E-mail: sumai-sien@freeml.com

担当：鈴木

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福) AJU 自立の家サマリアハウス内



福祉情報誌オンラインショップ

AJU福祉情報誌オンラインショップを開設しました。あなたの家まで年間購読や最新各号のバックナンバーを郵送するだけでなく、インターネットからダウンロード販売も行えるようになりました。

お支払方法は次の3つです。

- ① 銀行振込(ゆうちょ銀行)
- ② 郵便振替
- ③ カード決済(Paypal)

問い合わせ先：

AJU福祉情報誌発行委員会(担当：水谷)

URL: <http://fjoho.cart.fc2.com/>

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-3788

福祉情報誌オンラインショップ

検索

※年間購読でダウンロード版をご希望の方は、編集部までご連絡ください。

E-mail: f-joho@aju-cil.com



情報募集中！

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ？ちょっとおかしいな？と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい



■編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-3788

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております

年間購読料 1,500円

隔月発行

振込先(郵便局にて振込)

加入者名：福祉情報誌発行委員会

口座番号：00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-3788

E-mail: f-joho@aju-cil.com